2025年度

履修登録の手引き

国際言語文化学部／現代人間学部
社会情報学環／女性キャリアデザイン学環

〈1年次生用〉

京都ノートルダム女子大学

掲示を見よう。

確かな情報は、あなたの強い味方です

manaba	京都ノートルダム女子大学HP	教務課・学事課WEBサイト	新入生オリエンテーションサイト

※ 重 要 ※

▽「学生便覧」は、入学時のみの配付です。各年度の学事日程や開講科目、ルールの変更点などの情報は、この冊子および**「ND手帳」**等に掲載し毎年度配付します。

▽教室配当は授業日にUNIPANDAにログインし「スケジュール」で随時確認してください。

▽ＷＥＢ登録画面には通常の登録をする科目と定員設定科目が混在することになりますので、定員設定科目を把握し、抽選結果を十分確認してください（登録可とならなかった科目は画面に表示されていません）。

▽曜日講時等の変更等の情報は学生ポータルUNIPANDAや、学修支援システムmanabaでお知らせしますので、これらを参照の上、各自の時間割を修正してください。

2025年度

履修登録の手引き

国際言語文化学部・現代人間学部・社会情報学環・女性キャリアデザイン学環 1年次生用

2025年4月■教務課

大学の学修は、自分がどの科目を選ぶかを、自分で決めるところからスタートします。
あなた自身の目標、興味・関心や将来のことなども考えに入れ、じっくりと選びましょう。
「履修登録」とは、1年間に学ぶ科目を大学に届ける、重要な手続きです。
この「履修登録の手引き」と「学生便覧」「シラバス」をよく読んで、注意深く作業してください。

目　次

履修登録の手引き …… 4
- STEP 1　科目を決める …… 6
- STEP 2　定員設定科目エントリー／履修登録 …… 17
- STEP 3　抽選結果確認／登録修正 …… 20
- STEP 4　登録の最終確認 …… 21
- 2025（令和7）年度　集中授業日程（予定） …… 22

情報活用力プログラム …… 23

（コラム）大学における単位制度 …… 25

登録用語の基礎知識 …… 26

時間割表（履修計画書） …… 27

2025年度

履修登録の手引き

履 修 登 録 の 手 引 き

授業科目・単位

本学を卒業するためには、学則に定められた授業科目（以下「**科目**」）を履修し**単位**を修得しなければなりません。卒業のために必要な単位（以下「**卒業要件単位**」。「**要卒単位**」ともいう）数は合計124単位以上ですが、どの科目の単位でもよいのではなく、学科・コースごとに履修しなければならない科目が細かく決まっています。
［単位 ⇒ p.24 コラム「大学における単位制度」］

科目の履修

「**履修**」とは、単に登録した科目の授業に出席するだけではなく、予習・復習などを含め、各自が主体的に学修することをいいます。その科目の試験（レポートなど筆記試験以外のものも含む。）を受け、これに合格すれば単位を修得することができます。**必修**の科目が不合格になった場合は、同じ科目を再度履修しなければなりません（これを「**再履修**」といいます）。詳細については「**学生便覧**」、「**シラバス**（※本学HP 教務課・学事課サイトにて閲覧）」をよく読んでください。

履修登録

年度の始めに１年間（前期・後期とも）に履修する科目を届け出る手続きが必要です。これを「**履修登録**」（または単に「**登録**」）といいます。登録していない科目は授業や試験を受けても単位が与えられません。

卒業までの履修計画

科目の履修は、４年間を見通し、**配当学年**に従って計画的に行うことが大切です。変則的な履修計画を立てると、不都合が起こって必要な科目が履修できなくなることがあります。「ND６」「NDカリキュラムマップ」も参考にしながら、自分が卒業までに履修しなければならない科目について、よく理解しておいてください。

また、科目の中には、他の科目の単位が修得済みであること（このような他の科目を「**前提科目**」といいます。）や、その他の履修条件を設けているものがあるので、便覧の**履修科目表の備考欄**に注意してください。
［ND６→学生便覧、ND手帳　NDカリキュラムマップ→学生便覧　履修科目表 → 学生便覧］

１年間の履修単位

無理なく学修を進めるため、自分のペースも考えながら年間合計40単位前後を目安として登録し、最大でも各学部の定める上限単位数までとしてください（卒業に必要な単位とならない自由科目、他大学等単位互換科目、海外研修など通常の期間に履修登録できない科目および長期休業期間中に行われる科目は含めません）。詳細については、便覧の該当ページをよく読んでください。多く登録し過ぎると、十分な学修時間が確保できずＧＰＡが下がる可能性が高くなります。
［ＧＰＡとは…学生便覧P.28参照］

年間履修計画

「**京都ノートルダム女子大学授業時間表**」に載っている科目の中から、本年度に履修する科目を選びます。**クラス**（大文字のA、Bなど）が指定されている科目の場合は、指示に従ってください。

免許・資格取得のための科目については、**便覧の該当ページ**を熟読し、計画的に履修してください。それぞれの資格の**説明会**などには必ず出席してください。

登録手続きの手順

登録手続きのスケジュールは次のとおりです。それぞれの手順の詳しいことについては、**便覧・シラバス**のほか、この冊子の該当ページをよく読んでください。

STEP 1
科目を決める

1　履修計画を立て、自分の時間割を作る
［4月2日（水）～4月4日（金）］

登録指導を受け、受講科目一覧表・時間割表（履修計画書）に記入していきます。

2　書類を完成させる［4月4日（金）］

STEP 2
定員設定科目エントリー
履修登録

4月3日（木）～4日（金）14：00

3　定員設定科目【第1次募集：抽選】のエントリーを行う
（希望者のみ）

4　履修登録／定員設定科目【第1次募集：先着】の登録を行う

5　登録書類を提出する

STEP 3
抽選結果確認
登録修正

4月9日（水）～16日（水）17：00

6　抽選結果を確認する

7　履修登録の変更修正／定員設定科目【第2次募集：先着】の登録（希望者のみ）

※3～4日で履修科目をすべて登録できている場合はこの期間に登録をする必要はありません。

※登録修正した場合は、再度登録書類を提出してください。

STEP 4
登録の最終確認

4月下旬

8　履修登録の最終確認を行う

UNIPANDA 上で最終の確認をします。
4月17日（木）以降

▼

（問題なければ） **登録完了**

※控えの書類は大切に保管しておくこと

STEP 1　科目を決める

1　履修計画を立て、自分の時間割を作る

①各学部等学科の登録指導に出席する。

＊**配付物等**に常に注意してください（各種の重要な連絡が行われます）。

＊履修計画についてわからないことなどがあれば、各学部等学科の指導担当教員等に相談してください。

②各学部等学科別に配付される「履修モデル」を参照し、登録指導説明に従って、曜日・講時に科目名を記入する。

別紙「１年次必修科目等クラス指定一覧表」で、学籍番号などで指定された自分のクラスの曜日・講時を確認してください。

③選択科目名を記入する。

②で既に埋まった所以外から、各自の計画に応じて先生方に相談しながら記入してください。このとき、次のことに注意してください。

- 同じ講時に登録できるのは、前期・後期の２科目（通年の場合は１科目）だけです（前半と後半と分かれる科目は例外）。期間が重なる登録（例：後期と後期、前期と通年など）はできません。
- クラス分けがある（大文字のＡ・Ｂなどが付いている）科目の場合、２クラス以上登録することはできません。同一科目名で登録できるのは１つのクラスだけです。
- 人数制限やクラス分けのある科目（**定員設定科目**）は抽選が行われるものがあります。記入した授業名を赤丸で囲んでください。登録できるのは当選した人だけです。

＊**シラバス**で授業内容を参照し、**配当学年**や**前提科目**（p.25「**登録用語の基礎知識**」参照）その他の履修条件、**クラス指定**などを確認しながら、卒業要件や資格の要件を満たすよう科目を選択し、書類に記入していきます。

＊曜日講時が確定しない科目は保留しておきます。

＊**集中授業**（p.22参照）を登録する場合は、他の授業と重ならないよう日程に注意してください。

＊教室は授業開始日にUNIPANDAで確認します。

注意　科目名の後の「A、B、…」（アルファベットの大文字）はクラス別を表しています（例えば、「文章作成法ＩA」と「文章作成法ＩB」の両方のクラスを履修することはできない）。これに対して、アルファベットの小文字の付いた「情報演習Ｉa」「情報演習Ｉb」などは、それぞれが固有の科目名です（複数を履修することができる）。

＊作成した時間割は必ず控えをとっておいてください。

■登録にあたって注意すべき科目

〔海外研修など〕

WEBでは登録できません。説明会が実施されます（p.10参照）。

〔他大学等単位互換科目〕

１年次生は履修できません。

2　書類を完成させる

〔時間割表（履修計画書）〕

1　学籍番号、学科、学年、氏名を記入する
2　履修する科目の「科目名」「担当者」を記入する
　前期科目は「前期」の表に、後期科目は「後期」の表に、それぞれ記入してください。通年科目は「前期」「後期」の両方の表に記入してください。定員設定科目は赤の ⬭ で囲んでください。

〔受講科目一覧表〕

1　履修する科目の「単位」欄の数字に○印を記入する
2　「本年履修予定単位」の欄に、1で○印をつけた数字を記入する
3　2の単位を合計する

全学部等学科対象

【共通教育科目】

学部等学科に関係なく履修する科目ですが、学部等学科によって卒業要件や必修科目が違います。詳細は便覧で確認してください。

必修科目

■全学部等学科〔基盤科目〕

学部等学科に関係なく、１年次に次の２科目（**計２単位**）を必ず履修します。クラス指定されますので、別紙「１年次必修科目等クラス指定一覧表」に従ってください。

＜カトリック教育＞

・キリスト教学　　・キリスト教音楽概論

■社会情報学環のみ〔教養科目〕

１年次もしくは２年次に次の１科目（**２単位**）必ず履修します。

＜人間と情報＞

・AIとデータサイエンス入門

選択必修科目〔教養科目〕　＊は定員設定科目

学部等学科によって以下のとおり、必ず選択して履修します。

■国際言語文化学部・現代人間学部・女性キャリアデザイン学環

＜人間と文化＞＜人間と社会＞＜人間と自然＞の３領域から各２単位以上（**計６単位以上**）

＜人間と情報＞の以下の３科目から**1単位以上**

＊ 情報演習Ⅰa　　＊ 情報演習Ⅰb　　＊ 情報演習Ⅱ

■社会情報学環のみ

＜人間と文化＞＜人間と社会＞の３領域から各４単位以上、**＜人間と自然＞**から２単位以上（**計10単位以上**）

１年次には次の科目が選択できます。

＜人間と文化＞

・日本文学　　・ヨーロッパ近現代史　　・日本の歴史と文化
・外国文学　　・歴史の中の女性
・日本近現代史　　・文化人類学
・東アジア近現代史　　・哲学入門　**※社会情報学環を除く**

＜人間と社会＞

・暮らしの法律学　　・社会学概論　　・憲法と人権
・ジェンダー論　　・暮らしの経済学　　・ボランティア概論
・国際関係論入門

＜人間と自然＞

・身近な自然科学　　・生命倫理　　・暮らしの統計学　**※社会情報学環を除く**
・暮らしと電気・エネルギー　**※生活環境学科、社会情報学環を除く**
・日常の中の数学　　・自然災害からの防災・減災

選択必修科目〔基盤科目〕

■全学部等学科

必修科目以外の**＜カトリック教育＞**から**４単位以上**、**＜自己の形成＞**から２単位以上、**＜外国語＞**から８単位以上（英語に関する科目４単位以上を含む。ただし、外国人留学生にあたっては日本語の科目４単位を英語に関する科目にあてることができる）、それぞれ必ず選択して履修します。1年次に選択できるのは次の科目です。

＜カトリック教育＞

・聖書とキリスト教　　・キリスト教音楽　　・宗教と芸術

＜外国語科目＞　＊は定員設定科目

１年次には次の科目が選択できます。ただし、それぞれのⅡ以降の科目には履修条件（便覧の「履修科目表」備考参照）があり、その１つ前の科目を履修済みか、これと同程度の学力が必要です（英語英文学科は、英語以外の少なくとも１つの外国語科目を履修することが望ましい。外国人留学生は、日本語講読Ⅰ・Ⅱ、日本語表現Ⅰ・Ⅱを履修すること）。

定員設定科目（人数制限やクラス分けのある科目）は、当選した人だけが登録できます。履修希望者は「3 定員設定科目【第１次募集：抽選】のエントリーを行う」（p.18）を読んでください。

＊英語理解Ⅰ
＊英語表現Ⅰ
＊英語理解Ⅱ
＊英語表現Ⅱ
＊日常の英会話
＊旅行の英会話
＊留学の英会話
＊おもてなしの英会話
＊ビジネス英会話
＊歌って覚える英語表現
文学で覚える英語表現
＊英語リスニング
実用英語基礎
身近な英文法Ⅰ
身近な英文法Ⅱ　（英語英文学科は除く）
英語実践（４技能）Ⅰ〔集中〕
英語実践（４技能）Ⅱ〔集中〕
TOEICⅠ
TOEICⅡ　（英語英文学科は除く　※専門教育科目で選択）
TOEICⅢ
TOEICⅣ　（英語英文学科は除く　※専門教育科目で2年次に選択）
留学英語Ⅰ
留学英語Ⅱ　（英語英文学科は除く）
＊ドイツ語
＊フランス語
＊スペイン語
＊アラビア語
＊中国語Ⅰ
＊中国語Ⅱ
＊コリア語Ⅰ
＊コリア語Ⅱ
海外研修（語学）Ⅰ
海外研修（語学）Ⅱａ
海外研修（語学）Ⅱｂ

日本語講読Ⅰ
日本語講読Ⅱ
日本語表現Ⅰ
日本語表現Ⅱ　※外国人留学生専用

【学際教育科目】

自分の所属する学部等学科の科目以外の下記の科目を履修できます（英語英文学科＝0～16単位、国際日本文化学科＝0～26単位、生活環境学科＝0～24単位、心理学科＝0～16単位、こども教育学科＝0～16単位、社会情報学環＝0～20単位、女性キャリアデザイン学環＝0～30単位の範囲で卒業要件単位に算入されます）。

※他学科等科目

履修できる科目は、便覧の「**履修科目表**」に「☆」印で示されています。ただし、開設学部等学科所属学生を優先するため受講を制限されることがあります。

※他大学等単位互換科目

本学が協定する他大学で修得した単位のうち、本学の科目に相当すると認められるものは、本学の卒業要件単位として、入学前既修得単位等、各種の単位認定も含めて60単位を限度に認めることができます。

〔大学コンソーシアム京都の単位互換科目〕 大学コンソーシアム京都が実施する単位互換制度は、京都地区を中心とした約50の大学・短期大学が協定し、他大学で履修した科目の単位を自大学の単位として認定する制度です。２年次から４年次前期まで履修が可能です。ただし、受講者数などに制限があります。

⇒**便覧「他大学等科目の履修について」**及び **http://www.consortium.or.jp/** を参照のこと。

〔協定大学単位互換科目〕 協定大学が提供する科目（大学コンソーシアム京都によるものを除く）の単位を本学の単位として認めることがあります。詳しくは掲示等でお知らせします。

※海外研修など

ＷＥＢ登録はできません。履修希望者は、**便覧・シラバス**の該当ページを読み、**各科目の説明会・事前指導**に必ず出席してください。

○**海外研修説明会＝４月11日（金）・10月8日（水）16：35～**

○**「インターンシップ」・「キャリア実習」説明会＝４月16 日（水）４講時**

※大学コンソーシアム京都「産学連携教育プログラム」の説明も含む

※共生プロジェクト実践

希望者は説明会〔4月22日（火）16：35～17：00〕に必ず出席してください（P.22参照）。

■留意事項等

姉妹大学・協定大学で修得した単位の認定

本学が交流協定を締結している大学で修得した単位は、審査の上、本学の科目の単位として認定されます（留学については**便覧「留学・海外研修等」**を参照のこと）。ただし、大学コンソーシアム京都などによる他大学の単位や、各種の単位認定も含めて合計60単位が上限です。

免許・資格取得のための科目

免許・資格取得のための科目については、**便覧「免許・資格課程、各種プログラム」**の該当部分をよく読んでください。１年次に履修する科目もあります。

教員免許状の取得には教職課程の科目のほか、日本国憲法（**憲法と人権**）、体育（**健康スポーツ演習**など）、外国語コミニュケーション（**日常の英会話**など）、情報機器の操作（**情報処理**など）が必要となります。また、英語英文学科・国際日本文化学科・生活環境学科・社会情報学環で教員免許状の取得を希望する人は、**教育原理**を１年次に履修してください。

それぞれの免許・資格について**オリエンテーション**や**説明会**が行われます。日程など重要なことが**掲示**されるので、見落とさないように注意して、必ず出席してください。

外国人留学生科目（日本人学生は履修不可）

外国人留学生は、１年次に次の科目を履修します（p.9参照）。

・日本語講読Ⅰ／Ⅱ

・日本語表現Ⅰ／Ⅱ

このほかに、2年次で履修する**日本語特講Ⅰ／Ⅱ**を含む外国語科目４単位を選択して履修します。

国 際 言 語 文 化 学 部

■英語英文学科【専門教育科目】

＊は定員設定科目

〔基礎科目／基幹科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。すべてクラス指定されますので、**別紙「1年次必修科目等クラス指定一覧表」**を参照してください。

- Academic English Ⅰ／Ⅱ
- 英語英文学基礎演習Ⅰ／Ⅱ
- 英米文学概論
- 言語学概論
- コミュニケーション学概論

1年次には次の科目が選択できます。ただし、これらのうち、必ず履修登録する科目については、英語英文学科の指導に従ってください。

- English Seminar Ⅰa／Ⅰb／Ⅰc／Ⅰd
- English Seminar Ⅱa／Ⅱb／Ⅱc／Ⅱd
- 英文法Ⅰ／Ⅱ
- TOEIC Ⅰ／Ⅱ
- TOEFL Ⅰ／Ⅱ

〔関連科目〕

1年次には次の科目が履修できます。

エアライン・サービス論

■国際日本文化学科【専門教育科目】

＊は定員設定科目

〔基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。すべてクラス指定されますので、**別紙「1年次必修科目等クラス指定一覧表」**を参照してください。

- 基礎演習Ⅰ／Ⅱ
- 日本語コミュニケーションⅠ／Ⅱ

〔展開科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

＜学科共通選択科目＞

- 国際日本文化論
- 言語文化概論
- 観光学概論
- 観光文化論

＜日本語日本文化領域＞

- 国文学概論
- 国語学概論
- 漢文学入門
- 日本語教育論Ⅰ／Ⅱ
- 現代ジャーナリズム入門
- 日本の歴史と文化

＜国際文化領域＞

- 比較文化概論
- 国際関係論
- 多文化理解
- キリスト教文化

※哲学とキリスト教は隔年開講により2025年度は選択できません。

現代人間学部

■生活環境学科【専門教育科目】

〔基幹科目／基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。※印の科目はクラス指定されますので**別紙「1年次必修科目等クラス指定一覧表」**を参照してください。

※生活環境基礎演習Ⅰ

※生活環境基礎演習Ⅱ

・生活環境概論

1年次には次の科目が選択できます。

・生活環境概論

・衣生活概論

・食生活概論

・住居学概論

・現代社会と家庭経営

・生活と福祉

〔展開科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

・食品流通論

・消費生活

〔関連科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

・暮らしと電気・エネルギー

■心理学科　心理カウンセリングコース【専門教育科目】

＊は定員設定科目

〔基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

- 心理学概論
- 心理学統計法
- 心理学基礎演習Ⅰ／Ⅱ
- 心理学実験演習Ⅰ
- 心理テスト論（コース必修科目、後期）

〔展開科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

- 教育心理学概論
- 社会・集団・家族心理学
- 現代社会調査入門
- 心理カウンセリング概論

〔関連科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

- 現代ジャーナリズム入門
- 食品流通論
- 消費生活

■心理学科　社会・ビジネス心理コース【専門教育科目】

＊は定員設定科目

〔基礎科目〕

１年次には次の科目を必ず履修します。

- **心理学概論**
- **心理学統計法**
- **心理学基礎演習Ⅰ／Ⅱ**
- **心理学実験演習Ⅰ**

また、１年次には次の科目が選択できます。

- **心理テスト論**

〔展開科目〕

１年次には次の科目を必ず履修します。

- **現代社会調査入門**（コース必修科目、前期）
- **社会・集団・家族心理学**（コース必修科目、後期）

また、１年次には次の科目が選択できます。

- **教育心理学概論**
- **心理カウンセリング概論**

〔関連科目〕

１年次には次の科目が選択できます。

- **現代ジャーナリズム入門**
- **食品流通論**
- **消費生活**

■こども教育学科　幼児教育コース【専門教育科目】

〔基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

・こども教育概論
・こども教育基礎演習
・こども教育フィールド研修
・教職論
・教育原理
・教育心理学
・特別支援教育

〔展開科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

・保育内容総論（コース必修科目、後期）
・幼児理解の理論と方法（コース必修科目、後期）

また、1年次に履修することが望ましい科目は次のとおりです。

・保育原理
・保育者論

〔関連科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

・ピアノ実技（幼保）

■こども教育学科　初等教育コース【専門教育科目】

〔基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

・こども教育概論
・こども教育基礎演習
・こども教育フィールド研修
・教職論
・教育原理
・教育心理学
・特別支援教育

〔展開科目〕

1年次に履修することが望ましい科目は次のとおりです。

・国語
・算数
・生活
・社会
・理科

社会情報学環

〔基礎科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

- 社会情報概論
- 社会情報基礎演習Ⅰ／Ⅱ

また、1年次には次の科目が選択できます。

- 情報の科学と倫理
- 哲学入門
- 暮らしの統計学
- 情報技術リテラシー
- プログラミング演習
- SNSコミュニケーションスキル

〔実践科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

- 情報演習Ⅰa／Ⅰb

1年次あるいは2年次に、次の科目を必ず履修します。

- 情報演習Ⅱ

〔展開科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

- 国際日本文化論
- 国際関係論
- 哲学とキリスト教
- 現代ジャーナリズム入門
- 現代社会と家庭経営
- 消費生活
- 暮らしと電気・エネルギー
- 教育心理学概論
- 心理カウンセリング概論
- 教育原理
- 算数

女性キャリアデザイン学環

〔基盤科目〕

1年次には次の科目を必ず履修します。

・女性キャリアデザイン概論
・基礎演習Ⅰ／Ⅱ
・フィールドワークⅠ（Will）

また、1年次に選択できるのは次の科目です。

・ホスピタリティ入門
・女性とライフキャリア

〔展開科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

・現代社会と家庭経営
・消費生活
・エアライン・サービス論
・現代ジャーナリズム入門
・図書館概論
・社会・集団・家族心理学
・国際関係論
・比較文化概論
・多文化理解

〔実践・統合科目〕

1年次には次の科目が選択できます。

・海外文化研修
・海外ボランティア実践
・ワークショップ（Will）
・ワークショップ（Can）
・ワークショップ（Must）
・フィールドワークⅠ（Can）
・フィールドワークⅠ（Must）
・フィールドワークⅠ（Ref）

STEP 2　定員設定科目エントリー／履修登録

3　定員設定科目【第１次募集：抽選】のエントリーを行う

※希望者のみ、別途配付「定員設定科目：抽選希望登録（UNIPANDA操作）」参照

4月3日（木）～4月4日（金）14:00

STEP１で作成した時間割を元に、定員設定科目【抽選】がある場合はUNIPANDAの「抽選科目希望登録」からエントリーする。

＜定員設定科目とは＞

定員設定科目は、人数制限のある科目、クラス分けをする科目です。対象科目は「定員設定科目一覧表」に掲載します。（manaba はまたは教務課・学事課サイト参照）。

第１次募集は【抽選】と【先着】があります。【抽選】は UNIPANDA の【抽選科目希望登録】からエントリーします。【先着】は UNIPANDA の【履修登録】から、他の科目を登録するのと同様に科目を登録します。定員に達した科目は登録できなくなりますが、一旦定員に達してもキャンセルが出た場合、登録が可能となります。

【第1次募集：抽選】では、受講者決定は以下のいずれかの方式で厳正に抽選を行います。（希望者多数の場合は、優先順位に従い抽選）

A方式＝（1）4年→（2）3年→（3）2年→（4）1年

B方式＝（1）4年→（2）資格希望者→（3）それ以外

注意事項：

＊B方式は、（2）（3）内では上級生優先です。資格希望者は「希望資格登録」を行わなければ、優先順位は上位になりません。

＊同一科目の複数クラスにエントリーはできません。例）スペイン語AクラスとBクラスにエントリー等

＊クラス指定のある必修科目と同一曜日講時の科目にエントリーした場合、必修科目が優先されます。

＊抽選のエントリーは特に、履修計画を十分練ってから注意してエントリーしてください。登録可となった科目の受講を途中で放棄したり、履修を中止したりすることは、他の履修希望者の機会を奪うことでもあります。

抽選結果について

【第1次募集：抽選】の結果は4月9日以降、UNIPANDAの【履修登録】画面を確認します。（p.20参照）

4　履修登録／定員設定科目【第１次募集：先着】の登録を行う

4月3日（木）～4月4日（金）14:00

①WEB履修の操作方法の資料を閲覧する。※別途配付「履修登録（UNIPANDA操作）」参照

②パソコン等で各自、UNIPANDAにログインする。

＊情報演習室1・2を使用する場合は端末を長時間占有しないこと。演習室内では消しゴムかすを出さないこと。

＊ログインには、４月１日の情報オリエンテーション時に各自に配付された「**ユーザ名**」と「**パスワード**」が必要です。

③UNIPANDAの「履修登録」から科目を登録する。

＊学内のコンピュータ以外の端末（スマートフォン等を含む）から入力できる場合がありますが、動作保証されません（正しく登録できないことがあります）。

＊あらかじめ履修登録画面に表示されている科目は学科等でクラス指定されているもので、変更することはできません。

＊定員設定科目【第１次募集：先着】の科目は、他の科目を登録するのと同様に登録してください。ただし、この期間中に定員に達した科目は登録できなくなります。

＊便覧の「**履修科目表**」の備考欄に **前提科目** （A）の表示がある科目（B）は、その前提科目（A）の単位を修得していなければ履修できません。なお､前期に（A）を登録すれば後期に（B）を登録することはできますが、（A）が不合格であった場合は後期の（B）の登録は「エラー」として無効になります。

④全ての科目が登録できたら「最終確認へ」ボタンをクリックし、登録内容を確認する。

⑤「履修内容にエラーがありません」と表示されたら、「提出」ボタンをクリックし、登録を完了させる。

＊**「履修内容にエラーがあります」**と表示された場合、エラーを修正しないと完了できません。 注意

＊「提出」ボタンをクリックした後でも、期間内であれば何度でもやり直すことができます。

> 「エラーがありません」と表示され、「提出」ボタンを押して、履修登録が完了します。
> 「提出」ボタンを押し忘れることのないよう、十分注意してください。
> 「提出」ボタンを押さず、登録が完了していない科目は履修が認められないことがあります。

5　登録書類を提出する

WEB登録完了後、登録書類をmanaba「2025年度履修登録関係」のレポート「履修計画書の提出」に、「学生時間割表」PDFファイルまたは画面の写真、または「時間割表（履修計画書）」の写真を提出する。

＊登録確認時に必要となりますので控えを取っておいてください。

＊書類の内容などについて次のチェックリストで十分点検してください。

〔提出する書類〕

□ **時間割表（履修計画書）**　**（この手引きの巻末にある縮刷版またはND手帳に控えをとること）**
　または、

□ **学生時間割表**　**（PDFファイルまたは写真やスキャンしたもの）**

〈学生時間割表の確認方法〉

UNIPANDAメニュー ＞ 教務 ＞ 時間割：学生時間割表

※PDFファイルで保存または画面の写真を保存する

〔提出日〕

WEB登録完了後　4月4日（金）まで

☑ チェックリスト ☑

□ 学部学科等・学籍番号・氏名は正しく記入してありますか？
□ WEB登録等の「履修確認」画面は、時間割表どおりに表示されていましたか？
□ 1年次の必修科目はすべて記入してありますか？
□ 同じ講時に通年と前期（または後期）の科目を二重に書いていませんか？
□ 集中授業の日程（p.21参照）は重なっていませんか？
□ エントリーした定員設定科目は赤の ⬭ で囲んでありますか？
□ 履修条件を満たしていない科目は含まれていませんか？
□ クラスは指定どおりですか？
□ クラス分けのある同じ科目を2つ以上書いていませんか？

STEP 3　抽選結果確認／登録修正

6　抽選の結果を確認する（エントリーした人のみ）　4月9日（水）

＊エントリーした科目がUNIPANDAの履修登録画面に表示されていれば「当選」、表示されていなければ「落選」です。落選した場合、**第2次募集**で定員に空きがあれば登録可能です。

7　履修登録の変更修正／定員設定科目【第２次募集：先着】の登録 ※希望者のみ

①次の場合は、以下の期間に登録修正を行う。

・履修登録の変更・修正を行う場合

・定員設定科目【第２次募集】の科目を登録する場合

前期：４月　９日（水）～　　１６日（水）１７：００
後期：９月２６日（金）～１０月２日（木）１３：００

＊登録を修正する必要が生じた場合は、取消・追加できます。ただし、追加した授業科目について、**この期間に欠席した分が出席扱いになるわけではありません。**

＊通年科目を、後期履修変更期間に取消・追加することはできません。

〈定員設定科目【第２次募集】について〉

第1次募集（抽選・先着とも）で空きがある科目は**先着**で登録できます。UNIPANDAの「履修登録」画面から、他の授業科目を登録するのと同様に登録してください。この期間中に定員に達した授業科目は登録できなくなります。この期間中は、一旦定員に達した科目でも、キャンセルがでた場合、登録が可能となります。

②履修登録の「学生時間割表」（PDFファイルまたは画面の写真）、または変更を行った時間割表（履修計画書）の写真をmanaba「2025年度履修登録関係」のレポートの「履修計画書の提出」に提出する。

〈学生時間割表の確認方法〉

UNIPANDAメニュー ＞ 教務 ＞ 時間割：学生時間割表

※PDFファイルで保存または画面の写真を保存する

〔提出日〕

WEB登録完了後　4月16日（水）まで　※登録修正した場合のみ

STEP 4　登録の最終確認

8　履修登録の最終確認を行う

①以下の期間にUNIPANDAの「学生時間割」を確認し、自分が登録した内容と間違いないことを最終確認する。

前期＝　4月17日（木）以降

後期＝１０月中旬

〈学生時間割の確認方法〉

UNIPANDAメニュー ＞ 教務 ＞ 時間割：学生時間割表

※PDFファイルで保存または、写真を保存する。

学生時間割表

学生　氏名
大学 国際言語文化学部 英語英文学科

2022年度前期　　前期合計単位 12

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
1		ビジネスの基礎Ⅰ 新村　佳史 LBR2201N1J 2単位		エアライン・サービス論 光末　香寒美 EGR1500N1J 2単位			
2							
昼休み							
3	簿記一般構造 中村　久美 LDA2201N1J 2単位	同時通訳法Ⅰ 嶋本　浩子 EGB2308N1J 2単位	スピーチの基礎 平野　美保 CSA2307N1J 2単位				
4	コリア語Ⅲ 金　美仙 GBF2301N0J [複数回] 2単位		コリア語Ⅲ 金　美仙 GBF2301N0J [複数回] 2単位				
5							
6							
7							

本学（1限 09:00～10:30／2限 10:45～12:15／3限 13:10～14:40／4限 14:55～16:25／5限 16:35～18:05／6限 18:10～19:40／7限 19:45～21:15）

すべての確認が済んだら

登録完了

手元の控えなどの登録書類は大切に保管してください。

【学期途中での履修中止について】

登録した科目については、授業に出席することに加えて予習・復習や課題に取り組むなど学修に励むことが求められますが、各学期開始後１ヶ月程度の時期に設ける履修中止届出期間に教務課に届出た場合に限り、学期途中（通年科目については前期のみ）での履修中止が認められます。いったん履修中止した科目について、同じ開講期間に履修を復活させることはできません。また、**履修中止した科目の単位数は、履修登録単位数から控除します**。履修した科目はGPA対象外とし、成績証明書には記載しません。

履修中止及びＧＰＡについては**便覧「履修登録にあたって」**を参照してください。

2025（令和7）年度　集中授業日程（予定）

※変更される可能性があるので、必ず掲示を確認すること。　2025年3月18日現在

授業科目	主担当教員	授業日程
共生プロジェクト実践	松島　るみ他	●履修を考えている人は、以下の事前説明会に参加してください（説明会参加後に一括登録します）。 説明会日時：4月22日（火）16時35分～17時 授業日程の詳細は説明会時にお伝えしますが、１回目の授業は、5月13日（火）5講時で、最終回は9月（後期授業開始までの間）を予定しています（通年集中科目）。 以下、留意点です。 ①授業は原則、火曜5講時に実施 （不定期ですが、前期はほぼ火曜日５講時に行う予定です）夏休み中に数日、見学や演習等を含みます。 ②「小児医療ボランティア養成講座」はこの科目に含みます。参加希望者は本科目を受講して下さい。 ③この科目の2単位は、CAP制（単位の上限設定）の対象外です。 ※そのため、上限単位まで履修している場合でも本科目の履修が可能です。
体　育　講　義	髙田　佳孝	2025年 ①10月　4日(土)[1～4講時] ②10月11日(土)[1～3講時と45分] (2日間、7.5コマの授業です。)
暮らしと電気・エネルギー	薮　　哲郎	2025年 ①10月　4日(土)[2～4講時] ②10月11日(土)[2～4講時] ③11月　1日(土)[2～4講時] ④11月　8日(土)[2～4講時] ⑤12月　6日(土)[2～4講時] ⑥12月13日(土)テスト[2講時] ※予備日：12月20日(土)、1月10日(土）予備日は空けておいてください。

情報活用力プログラム

情報活用力プログラムは、情報社会において必要な情報科学の知識・技能を身につけるとともに、それらが社会に与える影響を理解した上で、新たな情報を作り出し、課題を発見し、その解決に向けて主体的に解決策を検討し、実践できる人材の養成を目的とする。

なお、本プログラムの科目には上級情報処理資格取得のために必要な科目も含んでいる。

科目名の前の○印は必修科目、△印は選択必修科目、☆印は他学等科目（どの学部等、学科も履修可能な科目）を示す。

区分	学科等	コースナンバー	授業科目名（☆は他学科等開放科目）	単位	必修	配当学年	備考
基礎基幹	[共][社情]	GEI 1400	情報演習Ⅰa	1	1単位以上選択必修	1	各クラス定員40人
	[共][社情]	GEI 1401	情報演習Ⅰb	1		1	メディア利用
	[共][社情]	GEI 2400	情報演習Ⅱ	1		1·2	各クラス定員35人
	[共]	GEI 2250	情報技術リテラシー	2	○	2	各クラス定員35人
	[社情]	INF 2252				1	
	[共][社情]	GEI 1200	情報の科学と倫理	2	○	1	メディア利用
	[共]	GEI 2451	AIとデータサイエンス入門	2	○	1·2	
	[共][社情]	GEI 1450	SNSコミュニケーションスキル	2	8単位以上選択必修	1	メディア利用
	[共][社情]	GEI 2450	情報処理	2		2	各クラス定員35人
	[共]	GEI 2452	プログラミング演習	2		2	定員35人
	[社情]	INF 2451				1	
	[英]	EGF 1100	英語英文学基礎演習Ⅰ	2		1	
	[英]	EGF 1150	英語英文学基礎演習Ⅱ	2		1	
	[国日]	CSB 1600	基礎演習Ⅰ	2		1	
	[国日]	CSB 1650	基礎演習Ⅱ	2		1	
	[生]	SLF 1301	生活環境基礎演習Ⅰ	2		1	
	[生]	SLF 1251	生活環境基礎演習Ⅱ	2		1	
	[心]	PSB 1100	心理学基礎演習Ⅰ	2		1	
	[心]	PSB 1350	心理学基礎演習Ⅱ	2		1	
	[こ]	EDB 1203	こども教育基礎演習	2		1	
	[こ]	EDB 1500	こども教育フィールド研修	1		1	集中
	[社情]	INF 1401	社会情報基礎演習Ⅰ	2		1	
	[社情]	INF 1451	社会情報基礎演習Ⅱ	2		1	
	[キャリデ]	WCD 1100	基礎演習Ⅰ	2		1	
	[キャリデ]	WCD 1400	基礎演習Ⅱ	2		1	
専門	[英]	EGS 3500	英語英文学演習Ⅰ	2	4単位以上選択必修	3	
	[英]	EGS 3550	英語英文学演習Ⅱ	2		3	
	[国日]	CSS 3600	専門演習Ⅰ	2		3	
	[国日]	CSS 3650	専門演習Ⅱ	2		3	
	[生]	SLS 3401	生活環境特論	4		3	
	[心]	PSS 3600	心理学演習	4		3	
	[こ]	EDS 3600	こども教育演習	4		3	
	[社情]	INF 3600	社会情報演習	4		3	
	[キャリデ]	WCD 3604	専門演習	4		3	
	[国日][社情]	CSA 2259	☆インターネット社会論	2		2·3·4	
	[生][社情][キャリデ]	LDR 3203	☆マーケティング論	2		3	
	[心]	PSR 3203					
	[こ][社情]	EDN 3402	☆情報教育	2		3	
	[こ][社情]	CNS 2601	☆子供のネット安全教育の理論と実践	2		2·3·4	集中
	[こ][社情]	EDP 3403	ICT活用教育	1		3	
	[教]	TEA 3853					
	[共][社情]	GEI 2200	アルゴリズム基礎	2	○	2	
	[共][社情]	GEI 3400	AIとデータサイエンス	2	○	3	
	[社情]	INF 3401				2	

区分	学科等	コースナンバー	授業科目名（☆は他学科等開放科目）	単位	必修	配当学年	備考
関連	［共］	GEI 1150	生命倫理	2	10単位以上選択必修	1･2･3･4	
	［共］［社情］	GEN 1450	暮らしの統計学	2		1･2･3･4	
	［共］［社情］	GCP 2350	アカデミック･ライティング	2		1･2･3･4	
	［共］	GCP 1501	キャリア実習Ⅰ	1		1･2	集中
	［共］	GCP 1502	キャリア実習Ⅱ	1		1･2	集中
	［共］	GCP 2500	キャリア形成ゼミ	2		2	集中
	［共］	GCP 3502	インターンシップⅠ	1		3･4	集中
	［共］	GCP 3503	インターンシップⅡ	1		3･4	集中
	［共］	GEN 1250	暮らしと電気･エネルギー	2		1	集中
	［生］［社情］	LDA 1251					
	［英］	EGL 2453	☆ことばのしくみ	2		2･3･4	
	［英］［心］［キャリデ］	EGL 3403	☆対人コミュニケーション	2		2･3･4	
	［英］	EGL 3406	☆ことばの音と形態	2		2･3･4	
	［英］	EGL 3455	☆ことばと社会	2		2･3･4	「言語学概論」又は「英語の歴史」の履修者であること
	［英］	EGL 3458	☆ことばと意味	2		2･3･4	
	［生］［社情］［キャリデ］	LDR 2201	☆ビジネスの基礎Ⅰ	2		2	定員30人
	［心］	PSR 2201					
	［生］［社情］［キャリデ］	LDR 2252	☆ビジネスの基礎Ⅱ	2		2	**前提科目**「ビジネスの基礎Ⅰ」 定員20人
	［生］［社情］［キャリデ］	LDR 3253	☆ソーシャルマーケティング論	2		3	
	［生］［社情］［キャリデ］	LDR 3254	☆女性起業論	2		3	
	［心］	PSR 3254					
	［心］［社情］［キャリデ］	PSA 2203	☆消費者行動の心理学	2		2･3	
	［心］［社情］	PSA 2205	☆知覚･認知心理学	2		2･3	
	［心］［社情］	PSA 2254	☆学習･言語心理学	2		2	
	［こ］	EDN 2253					
	［こ］	EDI 4601	初等教育実習Ⅰa	2		4	集中
	［こ］	EDI 4602	初等教育実習Ⅱa	2		4	集中
	［こ］	EDP 3600	初等教育実習Ⅰb	2		3	集中
	［こ］	EDP 3601	初等教育実習Ⅱb	2		3	集中
	［社情］［キャリデ］	INF 2250	☆ICTビジネス論	2		2･3	
	［教］	TEA 4856	中等教育実習Ⅰ	2		4	集中
	［教］	TEA 4857	中等教育実習Ⅱ	2		4	集中
	［英］	EGS 4600	卒業研究(※)	8		4	
	［国日］	CSS 4600					
	［生］	SLS 4600					
	［心］	PSS 4602					
	［こ］	EDS 4601					
	［社情］	INF 4600					
	［キャリデ］	WCD 4600					
			各学科専門教育科目のうち情報分野を含むもの	4単位以内			

【プログラム修了の要件】
1　上表のとおり単位を修得すること。
2　卒業研究及び各学科専門教育科目のうち情報分野を含むものとして算入できる単位は、教育センターが別に定めるところにより、当該科目の学修内容に情報分野を含むものとして確認を受けたものに限る。

［共］共通教育、［英］英語英文学科、［国日］国際日本文化学科、［生］生活環境学科、［心］心理学科、［こ］こども教育学科、［社情］社会情報課程

コラム

大学における単位制度

1．単位（大学設置基準第21条、学則第14・18条）

それぞれの授業科目について定められている単位数は、その授業科目の履修に必要な学修の量を示しています。１単位分の授業は、45時間の学修を必要とする内容で構成することが標準※とされます。この学修時間は教室内での学修だけでなく、教室外での自修時間（予習・復習など）も含んでいますので、授業の方法（下記**3．**参照）に応じて定められた教室外の学修を各自が行わなければなりません。

（注※＝その授業による教育効果や授業時間外に必要な学修などを考慮して算定されます。）

2．授業期間・授業時間（大学設置基準第22～23条、学則第12条）

授業は半年（前期または後期）につき15週ずつ行われ、定期試験・オリエンテーション等の期間も含め１年間で35週にわたることが原則となっています。例えば授業の方法が講義（下記**3．**参照）であれば、通常、教室内・教室外を合わせて週３時間×15週の学修を行うことで１単位（45時間）となります。

なお、本学では45分を１時間の授業時間とみなしますので、１講時90分の授業（これを**1コマ**と呼びます。）は２時間の授業時間となります。

3．授業の方法（大学設置基準第21条、学則第13・18条）

（1）講義

通常は教室内での講義２時間×15週（半年）で２単位となります。ただし、講義１時間に対して図書館など教室外での自修２時間を要するものとします（週あたり計６時間の学修）。学生が予習していることを前提に参考事項を中心とした講義が展開される米国等の大学におけるスタイルが想定されています。

（2）演習

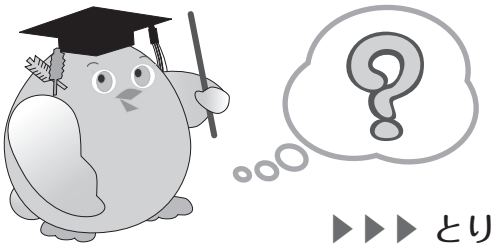
教室内での演習２時間×15週（半年）で１～２単位（科目により異なります。）となります。半年で１単位の科目の場合、演習２時間に対して、教室外での準備１時間を要するものとします（週あたり計３時間の学修）。教室内で行うことのできる演習に加え、さらに自分で訳したり問題を解いたりする予習・復習の時間が必要であることが考慮されています。

（3）実験・実習・実技

教室内（学外で行うものもあります。）での実験・実習・実技30～45時間（30時間の場合、教室外の自修15時間を要するものとします。）で１単位となります。本来、講義等によって得た知識を実際に使うことが中心となるので、授業時間外の学修時間は原則として必要ないものとして扱われています。

登 録 用 語 の 基 礎 知 識

便覧や手引きを読んだりしていて



と思ったら・・・

▶▶▶ とりあえずこのページを読んでみてください

配当学年【ハイトウガクネン】

その科目を履修することが推奨される、標準的な学年のこと。配当学年が自分の学年より上の科目は履修できません。例えば、「２・３年次」配当の科目は１年次では履修できず、２年次か３年次に履修します（２・３年次で履修できなかった場合は４年次に履修できます）。

前提科目【ゼンテイカモク】

ある科目を履修するための資格※として先に履修（単位修得）しておくことが条件となっている科目のこと。**履修科目表**の備考欄に **前提科目** マークで示されています。例えば「○○Ⅱ」の備考欄に「 **前提科目** ○○Ⅰ」とあれば、ⅡはⅠの単位を修得した人しか履修できません。WEB登録しても「エラー」となりますので注意してください。ⅠがⅡの前提科目である場合、Ⅰを前期に登録していれば後期にはⅡを登録することができますが、Ⅰが不合格だった場合はⅡの登録は「エラー」として無効になります。

（注※）ある科目を履修するための資格＝「履修科目表」の項参照

履修科目表【リシュウカモクヒョウ】

履修すべき科目が載っている表で、「**学生便覧**」にあります。ある科目を履修するためにクリアしていなければならない資格（「前提科目」もその１つです。履修資格には、ほかにも例えば「TOEIC500点以上」などがあります）は、この表の備考欄に書かれています。前提科目以外は登録エラーには関係しませんが、これらの資格がある人を対象に授業が行われますので、原則として従うようにしてください。

定員設定科目【テイインセッテイカモク】 ※抽選の場合

人数制限やクラス分けのため、いったんエントリーした後で登録の可否が決定される科目。第１次募集で履修希望者が定員より多い場合には抽選となります（上級生が優先されます。第２次募集は先着順）。登録可とならなかった人は登録できませんので、次の年度以降に履修してください。登録可となった科目の受講を途中で放棄することは、他の履修希望者の機会を奪うことでもあるので、シラバスで内容を十分検討してからエントリーしてください。

クラス指定【クラスシテイ】

２つ以上のクラスに分かれている科目を受講するときに、クラスが指定されること。クラスの別は、アルファベットの大文字（A、B…など）で示されます。クラス指定のない科目は自分で好きなクラスを選ぶことができますが、登録できるのは１クラスだけです。例えば文章表現法Ａを登録した人は、文章表現法Ｂは登録できません。

オフィスアワー【Office hour】

先生が研究室などに在室している時間帯。授業についての質問や履修計画の立て方など、聞きたいことがあればこの時間を有効に活用して相談しましょう。

年度　時間割表（履修計画書）

学籍番号							

在籍学科		学年		氏名	

	科　目　名 担　当　者	単位数	科　目　名 担　当　者	単位数
集中 授業等				

※ 資格取得を希望する人のみ資格名を記入する。

取得希望 資格名	①		④	
	②		⑤	
	③		⑥	

＜ 前 期 ＞

曜日	月		火		水		木		金	
講時	科　目　名 担　当　者	単位数	科　目　名 担　当　者	単位数	科　目　名 担　当　者	単位数	科　目　名 担　当　者	単位数	科　目　名 担　当　者	単位数
1										
2										
3										
4										
5										

＜後期＞

曜日	月		火		水		木		金	
講時	科目名 担当者	単位数	科目名 担当者	単位数	科目名 担当者	単位数	科目名 担当者	単位数	科目名 担当者	単位数
1										
2										
3										
4										
5										

2021年度以後入学者用

登録単位数	前期	後期	年間	上限に含まれない単位※1
上限単位数				
登録単位数				

※1　学則第17条及び第17条の２の規定により本学以外での学修を認定する科目、長期休業期間に実施される集中科目の単位及び海外研修等通常の時期以外に履修登録できない授業科目

2025年度
履修登録の手引〈1年次生用〉

2025年4月1日発行

発 行　京都ノートルダム女子大学
〒606-0847
京都市左京区下鴨南野々神町１
編 集　京都ノートルダム女子大学教務課
TEL.（075）706−3745（教務課）
FAX.（075）706−3790（教務課）
印 刷　株式会社あおぞら印刷

KYOTO NOTRE DAME UNIVERSITY

京都ノートルダム女子大学

学　籍　番　号							氏　　名